

～想いをつなぐ 共につくる未来～



地域密着型金融推進計画 （未来共創2026）

（計画期間：2024～2026年度）



地域密着型金融推進計画（未来共創2026）

○計画期間

計画期間：2024年4月1日～2027年3月31日

○基本方針

当金庫は、パーパスに基づき策定した新経営3カ年計画「ちゅうしん未来共創2026」を柱として、長年の信頼関係を基に、お客さまの課題を共に考え、お客さまにとって価値ある課題解決策の提案や事業性評価に基づく取組みなど、粘り強いご支援に努め、お客さまと共に地域の未来を創る活動（共創）を推進いたします。

加えて、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「同地方版総合戦略」等の推進に積極的に取組むとともに各個別施策等について、当金庫が持つ機能を積極的に発揮のうえ、協力して推進いたします。

○取組項目

1. お客さまへのコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画
3. お客さまへの積極的な情報発信

※具体的な計画の内容は、次頁のとおりです。

○進捗の報告等

計画の進捗状況は、「地域密着型金融推進委員会」において検証のうえ、理事会に報告のうえ推進いたします。

計画の進捗状況は、当金庫ホームページにて公表いたします。

取組項目の具体的な内容

1. お客さまへのコンサルティング機能の発揮

項目	具体的な取組み
態勢の整備等	<p>◇「ちゅうしんビジネスセンター」を中核とし、外部支援機関と連携のうえ、本業支援・経営支援の質的向上に取組みます。C-Biz 活動（お客さまへ知恵やアイデアを提供するビジネスコンサルティング活動・本業支援）により、お客さまの課題解決に向けた提案力の一層の向上に取組みます。</p> <p>ビジネスセンターまで足を運ぶ余裕のないお客さまにも対応できるよう、お客さまや営業店への出張相談も積極的に行います。</p> <p>◇お客さまの事業内容、業種特性等の経営実態や持続可能性、成長可能性等を適切に評価（事業性評価の深掘り）のうえ、経営目標や課題等を把握し、ライフステージに応じた質の高い経営支援をはじめ、適切な金融サービスの提供ができ得る人財の育成（目利き力・対話力・課題解決力等）に取組みます。</p>
円滑な資金供給	<p>◇様々なライフステージにあるお客さまに対し、適切なリスク管理のもと、適切に事業性価値を見極めたうえで、担保・保証に必要以上に依存することなく円滑な資金供給に取組みます。</p>
ライフステージに応じた経営支援	<p>◇ライフステージ（創業期・成長期・安定期・低迷期・再生期）に応じたお客さまの様々な経営目標や課題に対し、お客さまにとって価値ある課題解決策を提案し、伴走型支援の取組みに努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①創業・起業等の創業期への支援強化に取組みます。（創業セミナーの開催・創業関連支援ローン等） ②成長・安定期における支援強化に取組みます。（ビジネスマッチング・知的財産活用・産学連携支援・海外進出支援等） ③成長鈍化・衰退期における支援強化に取組みます。（経営改善計画・事業再生計画等の策定支援等） ④事業承継等の支援強化に取組みます。（事業転換や事業承継の計画策定支援・M&Aマッチング支援等）

2. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	具体的な取組み
地域活性化への取組み	<p>◇「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「同地方版総合戦略」等の推進に積極的に取組むとともに各個別施策等について、当金庫が持つ機能を積極的に発揮のうえ、協力して推進いたします。</p> <p>◇企業の社会的責任（CSR）を果たすべく、経済的な側面だけでなく、地域貢献や社会貢献につながる業務運営や活動に取組みます。</p>

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

項目	具体的な取組み
積極的な情報発信	<p>◇当金庫の経営情報について、積極的な情報開示活動に取組みます。</p> <p>◇地域密着型金融推進の具体的な成果について、情報開示に取組みます。</p>